

事務事業名		会議録作成・会議録検索システム管理事業		所属部	議会事務局	所属課	総務課
総合計画体系	政策名	政策外		所属G	議会事務G	課長名	杉原孝治
	施策名	施策外		担当者名	高木作真	電話番号	0854-40-1004 (内線) 2501
	目的:対象	意図		予算科目	会計	款	大事業
	基本事業名				0:1	0:5	0:2
目的:対象	意図		0:5	0:5	0:4	中事業名	議会総務管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
地方自治法及び雲南市議会会議規則の規定に基づき本会議の会議録を作成する。会議の内容をテープに録音し業者へ送付、原稿を校正し、製本化された会議録を保存する。本会議の会議録は市長へ1冊送付、議会事務局で正本と副本を保存し閲覧希望者に供する。併せて市議会ホームページで会議録を閲覧できるように会議録検索システムを委託管理する。常任委員会の会議録は必要に応じて委託する。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	30年度実績(30年度に行った主な活動) 定例会、臨時会、全員協議会、一部委員会の会議録の作成。 定例会、臨時会の会議録は市長へ送付、正本及び副本は議会事務局で保存。市議会ホームページ会議録検索システムで閲覧できる。	元年度計画(元年度に計画する主な活動) 30年度と同じ				
	② 活動指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	ア 会議録作成委託件数	件	6	4	5	4
	イ ホームページ掲載件数	件	6	4	5	4
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	市議会定例会、臨時会、委員会、全員協議会	ア 本会議開催日数	日	25	23	25	24
		イ 委員会開催日数	日	80	122	115	120
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)	
会議の次第を正確に記録に残す。会議録等により本会議での審議経過や議決結果などを周知する。	ア 本会議会議録修正件数	件	0.0	0.0	0.0	0.0	
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (30年度決算)	② コストの推移	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(計画)
会議録作成委託料 4,847千円 会議録検索システム管理委託料 668千円	事業内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
	事業費計 (A)	地方債	千円			
		その他	千円			
	人件費	一般財源	千円	4,864	4,342	5,515
		事業費計 (A)	千円	4,864	4,342	5,515
		正規職員従事人数	人	3	4	4
		延べ業務時間	時間	940	1,000	1,000
		人件費計 (B)	千円	3,729	4,077	4,332
		トータルコスト(A)+(B)	千円	8,593	8,419	9,847

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
当初は定例会及び臨時会の会議録についてを外部委託していた。24年度から全員協議会及び一部委員会も外部委託とした。	23年度までは、定例会と臨時会のみを委託していたが、24年度からは全員協議会及び一部委員会も委託し、事務局の事務を、議会運営や議員支援など専門的な分野のほうへ重点をおくようヘシフトしている。	本会議の会議録をできるだけ早くできるよう求められている。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 地方自治法の規定に基づくものである。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由 地方自治法の規定に基づくものであるため、廃止・休止はできない。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒(具体的な手段や類似事業名) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由 地方自治法の規定に基づくものである。	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 会議録作成を外部委託することにより、事務局は議会運営及び議員の支援などの業務が求められており、削減はできない。	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 作成は業者委託しており、確認、点検作業を事務局で行っている。これ以上の削減は望めない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 地方自治法の規定に基づき会議録を作成している。定例会、臨時会についてはホームページで閲覧可能。委員会については求めがあった場合は紙ベースで公開している。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果 A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 地方自治法の規定に基づき、適正な事業実施を行なった。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果																					
今後も引き続き、市の予算や条例について最終決定権をもつ議会の会議内容を正確に記録、公開することにより、市民への説明責任を果たすとともに、市民の自治意識の高揚を目指す必要がある。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		